

ふじのくに文化情報フォーラム2019

2019. 月・祝 13:00~ (12:30開場) グランシップ11階会議ホール (JR東静岡南口隣接)

参加無料 事前申込制

2月11日

渡邊 裕史 (わたなべ ひろし)
舞台芸術制作者。ワークショップデザイナー。大学卒業後、舞台芸術の支援やワークショップを行うNPOに所属し、団体が運営するアトスペースでの主催・共催事業の企画運営を6年間行う。現在は、京都の劇団ソノチの制作を中心に、演劇公演のほか、京都国際舞台芸術祭、運動会イベントの制作・運営のほか、演劇の力を地域社会の中でできることをテーマに活動中。



渡邊 裕史 (わたなべ ひろし)

Be Creative
Blue ocean
Impact Outcome Logic model Theory of change
破壊?!

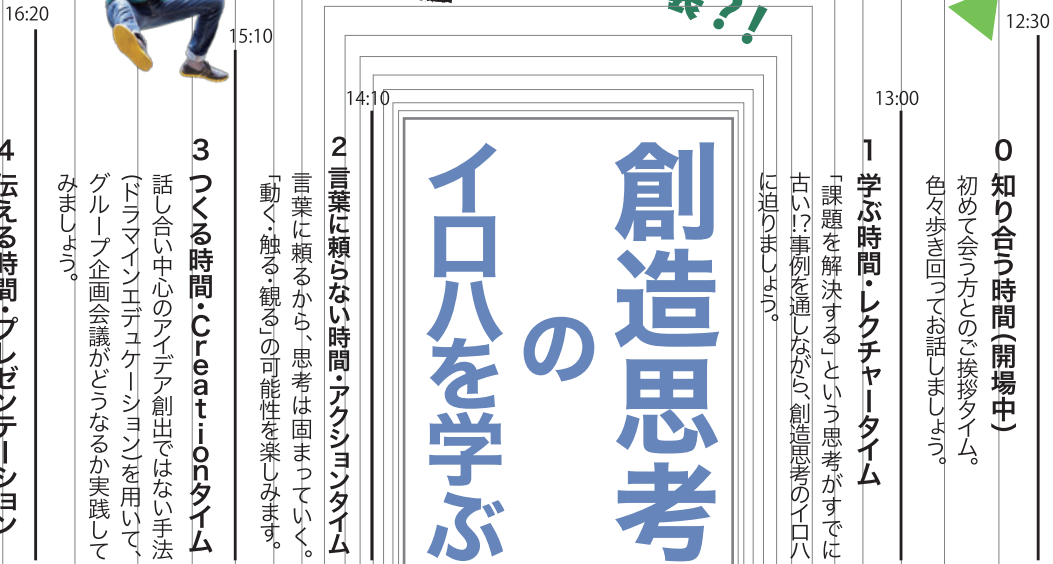


f プログラムの詳細内容やテーブルゲスト参加者の情報は、ふじのくに文化情報センターFacebookで公開!

お問合せ・お申込み

電話またはグランシップホームページ専用申込フォームよりお申し込みください。
グランシップチケットセンター
TEL:054-289-9000
(10:00-18:30/休館日を除く)
www.granship.or.jp

プレストやKJ法など様々な発想法を取り入れているつもりなのに、面白いアイデアが出てこない。そんなストレスを感じている皆さん、是非お越しください。
誰でもCreativeになれる!
そんな目からうろこのヒントと開発プロセスが学べます。



繋がる時間・Party Time
場所: グランシップ11階レストルーム&カフェ グランデラス
料金: 会費制 3千円
参加: 希望者のみ ※事前申込時にお知らせください。

4 伝える時間・プレゼンテーション
発表方法はお楽しみ。
3 つくる時間・Creati onタイム
話し合い中心のアイデア創出ではない手法(ドラマインエデュケーション)を用いてグループ企画会議がどうなるか実践してみましょ。

2 言葉に頼らない時間・アクションタイム
言葉に頼るから、思考は固まってしまう。「動く・触る・観る」の可能性を楽しみます。

1 学ぶ時間・レクチャータイム
「課題を解決する」という思考がすでに古いの事例を通してながら、創造思考のイロハに迫りましょ。

0 知り合う時間(開場中)
初めて会う方とのお挨拶タイム。色々歩き回ってお話しましょ。

大阪府江之子島文化芸術創造センター館長。
広義の意味でのデザイン、文化戦略を、21世紀型経営の最重要資源として位置づけ、企業、組合、商店街、地方自治体等の活性化におけるコンサルティング活動を展開。1992年から2017年まで「大道芸ワールドカップIN静岡」のプロデューサー、2011年からは川根本町文化会館の企画運営。2013年からは「TACT FEST(大阪国際児童青少年アートフェスティバル)」のプロデューサー。瀬戸内国際芸術祭2016 APAMSディレクター。2016年4月より静岡市文化・クリエイティブ産業振興センター(CCC)アドバイザー。静岡デザイン専門学校では、18年間教鞭を執る。



甲賀 雅章 (こうが まさあき)

掛け算

オズボーン
余白
遊び心
Back casting
成功 image
レイヤー
ギリギリグレー
足し算



中脇 健児 (なかわき けんじ)

「その場にいる人とその場だからできるコトを考える」をモットーに、「場とコトLAB」を2012年よりゆるやかに立ち上げ、2016年に本格始動。14年間、伊丹市文化振興財団に所属し、地域と連携して手がけた「伊丹オトラク」「鳴く虫と郷町」は、いずれも街ぐるみの規模となり、10年以上続く。「遊び心」をキーワードに、アート、コミュニティプログラム、地場産業支援、教育、福祉など活動は多岐にわたる。近年はファシリテーションやワークショップの専門家にわたる。近年はファシリテーションやワークショップの専門家にわたる。近年はファシリテーションやワークショップの専門家にわたる。近年はファシリテーションやワークショップの専門家にわたる。

ひまつぶし

無目的

どんな人と出会えるのか楽しみです。

私たちがテーブルリーダーを務めます。

静岡市生まれ。名古屋工業大学卒業後、建築設計事務所を経て旧富士川町勤務。富士川漆座の企画、建設、運営に携わる。富士市と合併後、定年退職。富士の山びエンナーレ実行委員会監事として3回開催。古谿荘(こけいそう)研究は30年間継続中。一級建築士。

古谿荘に親しむ会 事務局長



森 佑司 | 富士市

NPO法人 伊豆学研究会の運営、公益財団法人江川文庫学芸員など。著書に『幕末の知られざる巨人 江川英龍』(カドカワSSC選書)他。伊豆学研究会編『伊豆大事典』を電子書籍で刊行。NHKプラタモリ案内役。東京・中日新聞「再発見伊豆学講座」連載中。

NPO法人 伊豆学研究会 理事長



橋本 敬之 | 伊豆の国市

hand in hand

地域活性に向けて、人と人を繋ぐプロジェクト「hand in hand」を立ち上げ、食に関する企画で、イベントや店舗などのサポートをし、「ヒト」「コト」「モノ」を繋げるサービスを行っている。



野菜ソムリエ 小櫛 香穂 | 富士市

フードフォトスタイリスト 北島 順子 | 富士市

平日はトラック運転手をやりながら、地域の活性ボランティアに取り組む。富士市にある岳南電車の沿線生まれ、沿線育ち、沿線住まい。フジバクメンバーとして「真暗な夜景」を生かした夜景電車企画の開発を行い、現在は夜景ガイドとして活躍中。



フジバク 地域応援ボランティア 鈴木 秀実 | 富士市

地域をベースに「食」・「コミュニティ」に関連した事業を展開。約100店舗が参加するはしご酒イベント「三島バル」をはじめ、地域参画を増やし地域の熱量を上げる地域共創プラットフォーム「三島LINK」を主催。シェアキッチン運営なども行う。

企業×行政×学生 地域共創プラットフォーム 三島LINK 代表



川村 結里子 | 三島市

二級建築士。専門学校非常勤講師。倉布人では建築設計、デザインに携わる。「どまんなかセンター(旧中村洋裁学院)」の保存活用を中心に、まちの空間リノベーション活動や、ものづくりの楽しさを伝える活動を行っている。

(一社) ふくろいコムス 代表理事 空間創造工房 倉布人(くらふと)



倉田 布美江 | 袋井市

パンフレットや新聞、WEBなど広告に携わること四半世紀。自身の経験から、2018年11月に介護をがんばる家族のための情報サイト「おかえりの森」を立ち上げ、「思い出」をキーワードに親子間コミュニケーションの活性化を目的にコンテンツを制作。



おかえりの森 主宰・広告デザイナー 青木三枝 | 浜松市

2012年より浜松を拠点にZINGとしてユニットを結成。自身や周辺の場・物・人・事などを自由に発信する事ができる表現媒体zine(ジン)の魅力を探りながら、誰でもzine制作や様々な印刷技法の応用・実践ができる場所作りを実践。

ZING



イラストレーター 友野 可奈子 | 浜松市

ミュージシャンデザイナー 吉田 朝麻 | 浜松市

劇作家、演出家、パフォーマー、演劇ユニットFOX WORKS 主宰

1982年石川県生富山大学大学院理工学研究科修了。大学在学時代から演劇を始め、07年より浜松市の社会人劇団で脚本、出演者として活動する。11年に自身の演劇ユニットFOX WORKSを旗揚げ。以降、県内で年2〜5本の企画に参加し続ける。



狐野 トシノリ | 浜松市

1990年、浜松市小池町に生まれる。東京農業大学醸造学科卒。東京R不動産入社。Kiss山ノ舎、山ノ舎旅社代表として、「事業を通して中山間地域の持続可能性を高める」、というミッションのもと、飲食業、旅行業などを行っている。



Kiss山ノ舎 山ノ舎旅社 代表

中谷 明史 | 浜松市

自転車と野良仕事を愛するイラストレーター。2018年9月に静岡県内外をサイクリングし綴った全イラストエッセイ「自転車でめぐる静岡スケッチ帖」(静岡新聞社)を出版。



走るイラストレーター

岩本 陽子 | 牧之原市

日本平が日本夜景遺産に登録されたことを機に、「地域住民・観光客へ地域の魅力を発信し、地域の魅力を一層高める」ことを目的とした夜型マルシェ「日本平夜市」の企画運営を行う。今ではマルシェ60店舗来場者数は6,000名を超えるプロジェクトに。



日本平夜市 実行委員会 事務局長

株式会社 ボクラノマチ 代表取締役

松本 季代子 | 静岡市

ディスプレイデザイナーとして様々な商業空間デザインの仕事を経験後、2008年に独立。小売店のVMD(売場づくり)や、ウィンドウデザイン、イベント装飾などを行っている。静岡デザイン専門学校非常勤講師、静岡県地域のお店デザイン表彰審査委員。



空間デザイナー VMDコンサルタント

繁田 和美 | 静岡市

シズオカオーケストラ代表。静岡をテーマに語らう飲み会「グリーンドリンクス」や、静岡で開催される文化イベントに合わせて公民館やお寺を即席ゲストハウスに仕立てる「みんなのnedocoプロジェクト」など、まちに関する企画を仕掛けている。



シズオカ オーケストラ

井上 泉 | 静岡市

ダンス企画団体「Dance Celebration」代表。ワークショップやダンス公演を企画制作、シニアダンスカンパニー「恋するシニア」の作品製作、プロデュースなど、踊ること、創ること、企画制作、プロデュースなど何でもやる人になっている。



Dance Celebration 代表

野沢 夕紀子 | 静岡市